



サウンド探検パッチブック

MOTHER-32 & DFAM & SUBHARMONICON



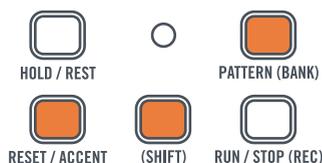
Moog Music Is An Employee-Owned
Company in Asheville, NC USA

このレッスンは、Mother-32のキーボード(KB)モードでシーケンスを作ります。KBモードはデフォルト設定のモードで、シーケンサーを使い始めるのに最適なモードです。このモードではパネルから直接演奏できるほか、レコード機能でパターンへの入力やエディットもでき、シーケンサーの演奏中にパターンのトランスポーズも行えます。

シーケンサーは、メモリーされているパターンを使ってシンセサイザーに音符や休符を、一般的には一定のテンポで演奏させるために使用します。パターン内の各音符や休符を「ステップ」と呼びます。シーケンサーの使用中に聴こえる音は、音符の長さやパネルのセッティング、パッチベイのパッチングの状況によって変わります。

ステップ1 - シーケンスの消去

下図の3つのボタンを同時に押すと、選択していたシーケンスの内容が消去され、空の新規パターンになります：



ステップ2 - キーボード・モードに入る

SHIFTボタンを押しながらKBボタンを押すとキーボード・モードに入ります。



ステップ6 - 人間的なノリを出す

以下の機能は好みに応じて使うことができます。ステップLEDが点滅しているときに、以下のパラメーター設定をそのステップに設定することができます。また、以下の機能は人間的なノリを出す機能のほんの一例です。

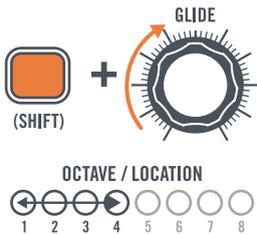
Accent - アクセント

このボタンを押すと選択したステップにアクセントが入ります。



Ratchet - ラチェット

SHIFTボタンを押しながらGLIDEノブを回すと、オクターブLEDに1-4の値が表示されます。



Glide - グライド

GLIDEノブを右へ回すとそのステップにグライドがかかります。GLIDEノブを左に回し切るとそのステップでのグライドはオフになります。



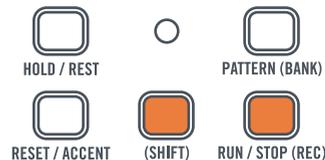
Gate Length - ゲートの長さ

GATE LENGTHノブを回すとそのステップのゲートの長さ(音の長さ)が変わります。



ステップ3 - 録音待機状態にする

下図の2つのボタンを同時に押してシーケンスの録音待機状態にします。



ステップ4 - オクターブの選択

左右の矢印ボタンでシーケンスに入力する音のオクターブを選択します。



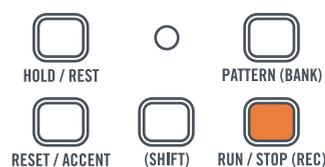
ステップ5 - 音符や休符を入力する

シーケンスに入れたい音程をステップに入力します。HOLD/RESTボタンを押すと休符が入力されます。



ステップ7 - 録音を終了する

シーケンスができましたら、RUN/STOPボタンを押して録音モードを終了します。



ステップ8 - 録音したシーケンスを再生

TEMPOノブでシーケンスを演奏させたいスピードを設定し、RUN/STOPボタンを押します。するとシーケンサーが1ステップずつ進んでいきます。最終ステップまで進むと、ステップ1に戻って演奏を繰り返します。



Try This!

パッチブックの巻末にある「Tips & Tricks」や、カードゲーム「遠回りコネクション」で遊んでみてください。色々な音作りやクリエイティブなパッチングを楽しめます。

ステップ・モードはパターン内の各ステップをオンやミュートにしたり、ステップのエディット(編集)を、パターンの再生中でも行えるモードです。このモードでは、13個のキーボード・キーと矢印ボタン(KB)とSTEPボタンの機能がキーボード・モードとは異なります。

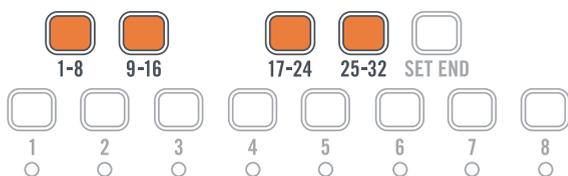
ステップ1

SHIFTボタンを押しながらSTEPボタンを押すとステップ・モードに入ります。



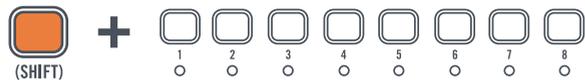
ステップ2

キーボード・キーの「黒鍵」(1-8、9-16、17-24、25-32)で全32ステップ中の8ステップずつのグループを選択します。



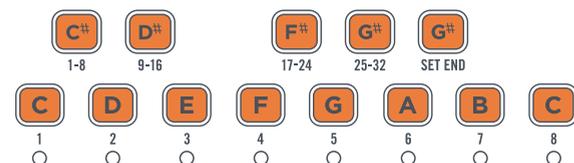
ステップ3

エディットしたいステップを選択するには、SHIFTボタンを押しながらステップ・ボタン(1~8のいずれか)を押します。



ステップ4

ステップを選択したら、キーボード・キーをいずれかを押すとそのステップの音程が変わります。また、そのステップのACCENT、GLIDE、RATCHET、GATE LENGTHの設定も変更できます。



ステップ5

そのステップの各設定ができましたら、SHIFTボタンを押しながら次にエディットしたいステップのステップ・ボタンを押して次のステップに進むか、SHIFTボタンを押しながらエディットしていたステップのステップ・ボタンを押してエディットを終了します。

ASSIGN



Mother-32のASSIGNアウトは、クリエイティブなパッチングを作るのに幅広く応用できます。Mother-32の多彩な設定をするには、以下のステップを実践してみてください：

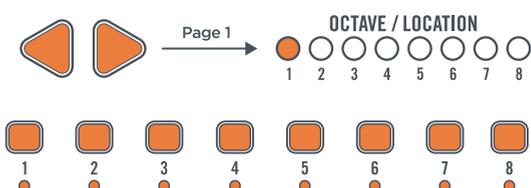
ステップ1

RESET/ACCENTボタンを押しながらSHIFT+SET END+8の各ボタンを同時に押すと、セットアップ・モードに入ります。



ステップ2

左右の矢印ボタンでOCTAVE/LOCATIONの黄色LEDの1を点灯させてページ1を選択します。この状態でASSIGNアウトの機能を1~8ボタンで切り替えることができ、OCTAVE/LOCATIONの緑LEDで選択した機能を表示します。ASSIGNアウトの各機能の詳細につきましては、Mother-32日本語マニュアルの48ページをご覧ください。



1 Accent

アクセントが入っているステップを再生すると0~+5Vのフィルターがかかったパルスを出力します。

2 Sequencer Clock (Default)

内部クロックのテンポに従って0~+5Vのクロック信号を出力します。この設定がデフォルトです。

3 Sequencer Clock / 2 (Half Tempo)

内部クロックのテンポの半分のクロックレートで0~+5Vのクロック信号を出力します。

4 Sequencer Clock / 4 (Quarter Tempo)

内部クロックのテンポの1/4のクロックレートで0~+5Vのクロック信号を出力します。

5 Sequencer Step Ramp

パターンのステップが進むにつれて電圧が上がっていく-5~+5Vのランプ波のCVをステップごとに出力します。

6 Sequencer Step Saw

パターンのステップが進むにつれて電圧が下がっていく-5~+5Vのノコギリ波のCVをステップごとに出力します。

7 Sequencer Step Triangle

パターンのステップの進行に合わせて-5~+5Vの電圧が上下する三角波のCVをステップごとに出力します。

8 Sequencer Step Random

-5~+5VのCVをステップごとにランダムに出力します。

TEMPO



TEMPOインはMother-32の内部クロックのテンポを変化させるときや、内部クロックの代わりに外部クロックを使用するときなどに使用します。TEMPOインには4つのモードがあり、セットアップモードで切り替えることができます。

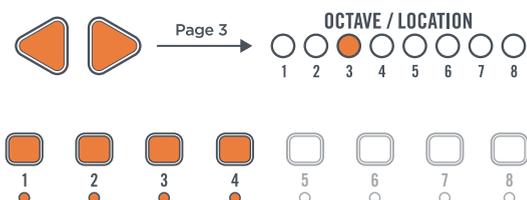
ステップ1

RESET/ACCENTボタンを押しながらSHIFT+SET END+8の各ボタンを同時に押すと、セットアップモードに入ります。



ステップ2

左右の矢印ボタンでOCTAVE/LOCATIONの黄色LEDの3を点灯させてページ3を選択します。この状態でTEMPOインの機能を1~4ボタンで切り替えることができ、OCTAVE/LOCATIONの緑LEDで選択した機能を表示します。



Mode 1 Tempo CV

CVを入力してTEMPOノブの値をコントロールします。ここで入力したCVは、内部クロックのテンポに加算されます。

Mode 2 Single Clock Advance (Default)

接続した信号からクロックの立ち上がりエッジを検知すると、内部クロックがキャンセルされ、テンポLEDが緑で点灯します。パターンは立ち上がりエッジを検知するたびに1ステップずつ進みます。この時、TEMPOノブの操作は無効になります。この設定がデフォルトです。

Mode 3 Analog Clock

このモードは、外部アナログ・クロック機器からクロック信号をTEMPOインに接続してMother-32を同期演奏させるときに使用します。このモードの場合、TEMPOインでクロック信号を検知すると内部クロックとMIDIクロックをキャンセルしてクロック信号に同期します。外部からのクロック信号が停止したり、TEMPOインからケーブルを取り外すと内部クロックかMIDIクロックが復活します。

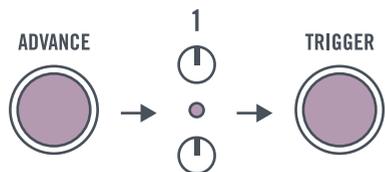
Mode 4 Step Address CV

このステップ・アドレスCVモードでは、シーケンサーはクロック信号では動作しません。その代わりに、シーケンスの各ステップは、TEMPOインから入力したCVの電圧に応じて直接演奏します。この場合、CVの入力電圧レンジ全体をパターンのステップ数で均等に分割し、入力したCVの電圧が分割した電圧レンジに入ると、そのレンジに対応したステップを発音します。色々なモジュレーション信号のCVで色々を実践してみてください。

NOTE : ステップ・アドレスCVモードの場合、TEMPOインに入力したCVが変化すると通常の演奏を無視してCVに従って演奏します。RUN/STOPボタンを押すと通常の演奏に戻り、CVが変化すると再びCVに従って演奏します。

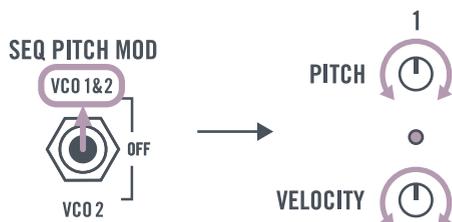
ステップ1

ADVANCEボタンでシーケンサーをステップ1に移動します。TRIGGERボタンを押して選択したステップの音をオーディションします。



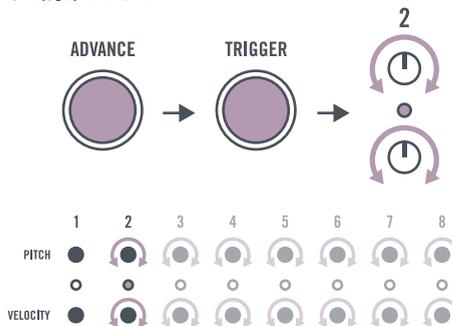
ステップ2

SEQ PITCH MODスイッチをVCO 1&2にセットします。ステップ1のPITCHノブを演奏したい音の高さに調節します。次に、VELOCITYノブで演奏したい音の大きさに調節します。



ステップ3

ADVANCEボタンで次のステップに進み、各ステップのピッチとベロシティを調節します。



ステップ4

RUN/STOPボタンを押してシーケンスを再生して音を聴いてみます。

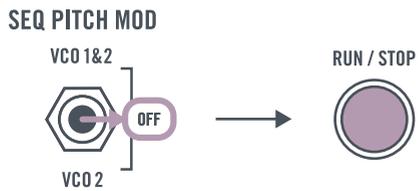


Try This!

各ステップのPITCHとVELOCITYノブは、シーケンサーの再生中でも調節できます。

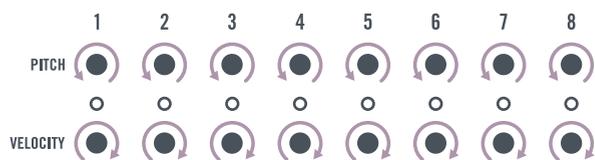
ステップ1

DFAMのSEQ PITCH MODスイッチをOFFにセットします。次にRUN/STOPボタンを押してシーケンスをスタートさせます。



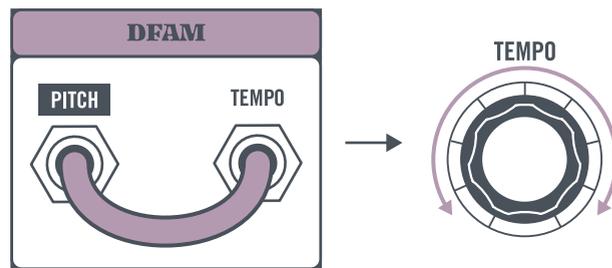
ステップ2

シーケンサー・セクションのVELOCITYノブをすべて右に回し切った状態にします。これですべてのステップの音が聞こえます。次にすべてのPITCHノブを左に回し切ります。



ステップ3

DFAMのPITCHアウトからTEMPOインにパッチケーブルを接続します。するとテンポが非常に遅くなりますので、TEMPOノブで好きなスピードに調節してください。



PITCHノブをどれでも右に回し切った状態にすると、そのステップを"スキップ"します。このことは、シーケンスの長さを奇数ステップにしたり、独特のスウィング感を出したり、変拍子にしたりする面白いテクニックとして利用できます。

Try This!

DFAMのパッチベイのVELOCITYアウトプットとSubharmonicのRHYTHMインプット(1-4)を接続して、2台が相互に関連するリズム・バリエーションを出せます。

ステップ1

シーケンサーのオクターブレンジとクオンタイザーの設定をSEQ OCTとQUANTIZEボタンで設定します。オクターブレンジ、クオンタイザーの設定につきましては、レッスン8をご覧ください。



ステップ2

SEQ ASSIGNボタンでSEQUENCER 1はVCO 1 (OSC 1) を、SEQUENCER 2はVCO 2 (OSC 2) をコントロールするようにセットします。



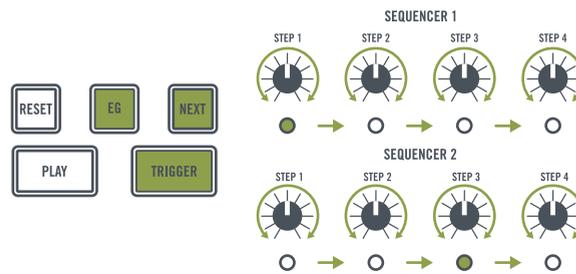
ステップ3

ポリリズム・セクションで、RHYTHM 1はSEQUENCER 1を、RHYTHM 2はSEQUENCER 2をコントロールするようにセットし、それぞれのRHYTHMノブで好きなテンポスピードに調節します。



ステップ4

NEXTボタンを押して次のステップに進みます。TRIGGERボタンを押すと選択したステップの音が聞こえます。各シーケンサーのピッチをSTEPノブ(1-4)で調節します。



ステップ5

RESETボタンを押してからPLAYボタンを押すとシーケンスがスタートします。必要に応じてノブなどの調整をしてください。



Try This!

設定を色々に変えてみましょう。オクターブレンジやクオンタイズの設定、リズムのコンビネーションやシーケンサーのアサイン設定を変えて、完璧なシーケンスを作りましょう。

シーケンサー・レンジ

- ±5
- ±2
- ±1

SEQ OCT

シーケンサーの各STEPノブで使用するオクターブ・レンジを設定します。設定値は3段階あります。**SEQ OCT**ボタンを繰り返し押しすと、3つの設定値が順番に切り替わり、LEDにその設定値が表示されます。

±5

各ステップでの**VCO FREQ**ノブで変化するピッチの幅が上下5オクターブになります。

±2

各ステップでの**VCO FREQ**ノブで変化するピッチの幅が上下2オクターブになります。

±1

各ステップでの**VCO FREQ**ノブで変化するピッチの幅が上下1オクターブになります。

NOTE : デフォルト設定では、**SEQ 1**と**SEQ 2**アウトからはその時の**SEQ OCT**の設定に従ったCVが出力されます。この動作はLEDが点滅するまで**SEQ OCT**ボタンを長押しすることで変更できます。この場合、**SEQ 1**と**SEQ 2**アウトからはパネル上での**SEQ OCT**の設定に関係なく上下5オクターブのCVが出力されます。この時、本体内のオシレーターは**SEQ OCT**の設定通りに動作します。このモードは、LEDの点滅が止まるまで**SEQ OCT**ボタンを長押しすると解除されて元のデフォルト設定に戻ります。

クオンタイズの設定

- 12-ET
- 8-ET
- 12-JI
- 8-JI

QUANTIZE

ピッチ・クオンタイズは、オシレーターのピッチをコントロールするCVに制限をかけて、特定の音階のみを発音させるための機能です。**QUANTIZE**ボタンを繰り返し押しすと、4つの設定値が順番に切り替わり、選択した設定がLEDに表示されます。クオンタイズ機能がオフのときは、LEDは消灯します。

12-ET

西洋音楽の基本である平均律(ET)によるクロマティック(12音階)スケールです。

8-ET

平均律(ET)によるダイアトニック(8音階)スケールです。

12-JI

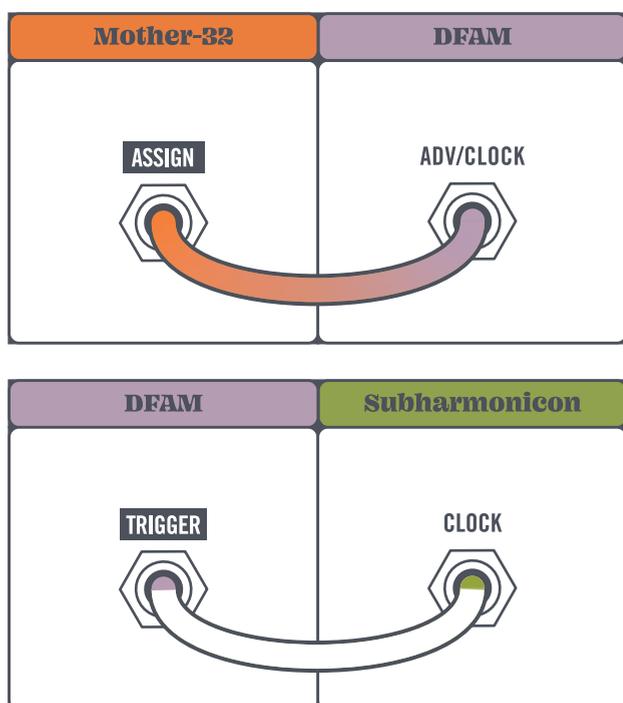
純正律(JI)によるクロマティック(12音階)スケールです。

8-JI

純正律(JI)によるダイアトニック(8音階)スケールです。

NOTE : デフォルト設定では、**SEQ 1**と**SEQ 2**アウトからはパネル上のクオンタイズ設定に従ったCVが出力されます。この動作は、LEDが点滅するまで**QUANTIZE**ボタンを長押しすると変更でき、その場合は**SEQ 1**と**SEQ 2**アウトからはパネル上でのクオンタイズ設定とは関係なく、クオンタイズされていないCVが出力されます。

パッチング



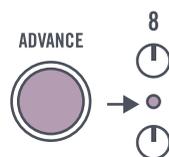
Try This!

Mother-32の**ASSIGN**アウトから**MIX 2**インにパッチングします。次にMother-32の**VC MIX**アウトから別のシンセサイザーの**CLOCK**インにパッチングします。**VC MIX**にモジュレーションをかけてみましょう。

再生の準備

Mother-32のアサインابل・アウトをデフォルト設定のファンクション2(クロック)にセットします。同期のスレーブ側でより遅いスピードで同期させたいときは、アサインابل・アウトをファンクション3(クロックの半分)やファンクション4(クロックの1/4)に設定します。

DFAMの**ADVANCE**ボタンでシーケンサーを**ステップ8**にセットします。



DFAMの**RUN/STOP**ボタンを押して外部同機による再生待機状態にします。



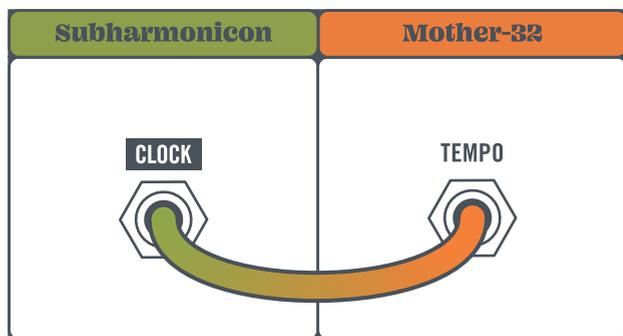
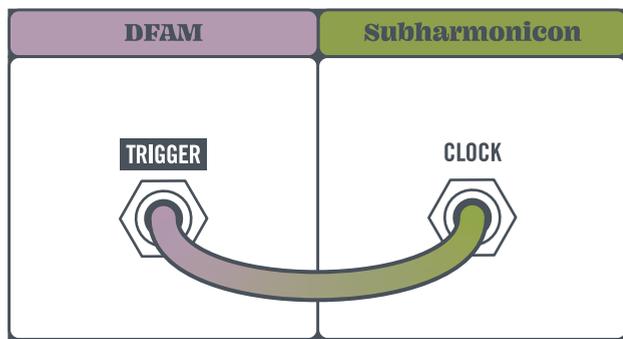
Subharmoniconの**RESET**→**PLAY**ボタンの順に押して外部同期による再生待機状態にします。



Mother-32の**RUN/STOP**ボタンを押すと3台が同期して再生します。



パッチング

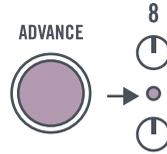


Try This!

DFAMの**TRIGGER**アウトからMother-32の**MULT**インにパッチングし、Mother-32の**MULT 1**アウトから別のシンセサイザーの**CLOCK**インに、**MULT 2**アウトからDFAMの**VCA CV**インにそれぞれパッチングしてクリック風のハイハットにしてみましょう。

再生の準備

DFAMの**ADVANCE**ボタンでシーケンサーを**ステップ8**にセットします。



Subharmonicの**RESET**→**PLAY**ボタンを押して外部同期による再生待機状態にします。



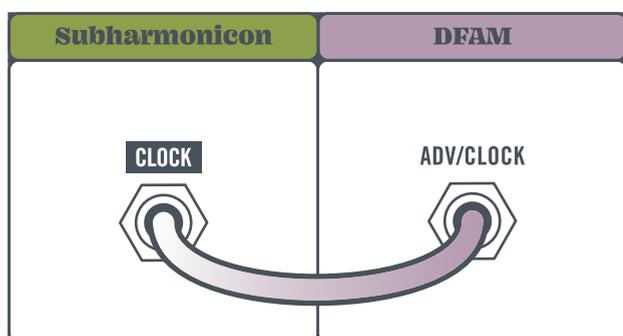
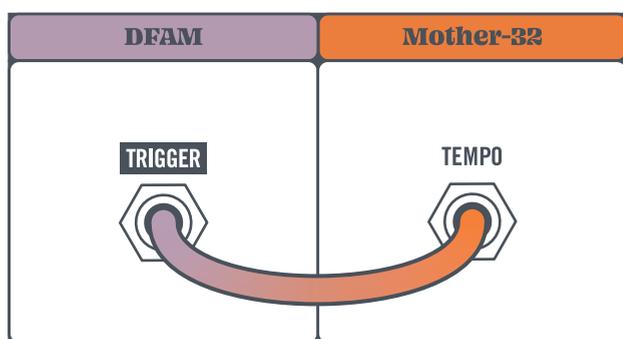
Mother-32の**(KB)**と**(STEP)**ボタンを押しながら**RUN/STOP**ボタンを押して外部同期による再生待機状態にします。



DFAMの**RUN/STOP**ボタンを押すと3台が同期して再生します。



パッチング

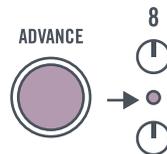


Try This!

Subharmonicのクロック出力のパッチングを**SEQ 1 CLK**アウトや**SEQ 2 CLK**アウトに切り替えて変わったリズムにしてみましょう。

再生の準備

DFAMの**ADVANCE**ボタンでシーケンサーを**ステップ8**にセットします。



DFAMの**RUN/STOP**ボタンを押して外部同期による再生待機状態にします。



Mother-32の**(KB)**と**(STEP)**ボタンを押しながら**RUN/STOP**ボタンを押して外部同期による再生待機状態にします。



Subharmonicの**RESET**ボタンを押して**PLAY**ボタンを押すと3台が同期して再生します。



Jumping-off Point

Notes:

- Mother-32の**TEMPO**ノブでテンポが変わります。詳しくは「再生の準備」(Lesson 9)をご覧ください。

Mother-32 Sequence

STEP	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
OCTAVE	3	4	4	3	4	4	5	4	3	4	4	3	4	6	5	4	3	4	4	3	4	4	5	4	3	4	4	3	3	4	4	3
NOTE/REST	D	D	D	D	D	D	D	D	C	C	C	C	C	C	C	C	F	F	F	F	F	F	F	F	G	G	G	G	E	E	E	E
ACCENT	X		X			X		X	X		X			X		X	X		X			X		X	X		X			X		X

SET END ↑

DFAM | DRUMMER FROM ANOTHER MOTHER | SEMI-MODULAR ANALOG PERCUSSION SYNTHESIZER

meaog

MOTHER-32 | SEMI-MODULAR ANALOG SYNTHESIZER

meaog

SUBHARMONICON | SEMI-MODULAR ANALOG POLYRHYTHMIC SYNTHESIZER

meaog

3-Voice Stereo

Notes:

- DFAMの**TEMPO**ノブでテンポをコントロールします。詳しくは「再生の準備」(Lesson 10)をご覧ください。
- Mother-32の**ASSIGN**アウトをステップ・ランプ(モード5)にセットします(Lesson 3)。

- Mother-32の**ASSIGN**アウトから**VCF CUTOFF**インにパッチングして面白いフィルター・モジュレーションを試してみてください。

Mother-32 Sequence

STEP	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
OCTAVE	3	3	3	3	3	3	3	3	4	4	4	4	4	4	4																	
NOTE/REST	C	C	C	C	C	C	C	C	C	F	G	A#	G	F	D#																	
ACCENT	X								X			X			X																	

SET END ↑

DFAM | DRUMMER FROM ANOTHER MOTHER | SEMI-MODULAR ANALOG PERCUSSION SYNTHESIZER

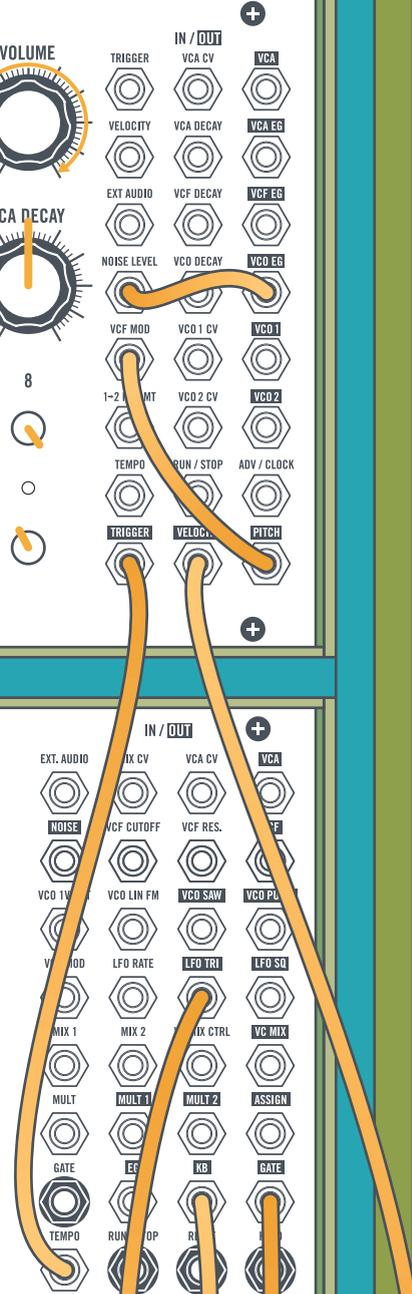
Control knobs include: VCO DECAY, SEQ PITCH MOD, VCO 1 EG AMOUNT, VCO 1 FREQUENCY, VCO 1 WAVE, VCO 1 LEVEL, VCF HP, CUTOFF, RESONANCE, VCA EG, VOLUME, VCO 2 EG AMOUNT, VCO 2 FREQUENCY, VCO 2 WAVE, VCO 2 LEVEL, VCF DECAY, VCF EG AMOUNT, NOISE / VCF MOD, VCA DECAY, TEMPO, TRIGGER, PITCH, VELOCITY.

MOTHER-32 | SEMI-MODULAR ANALOG SYNTHESIZER

Control knobs include: FREQUENCY, VCO WAVE, PULSE WIDTH, MIX, CUTOFF, RESONANCE, VOLUME, GLIDE, VCO MOD SOURCE, VCO MOD AMOUNT, VCO MOD DEST, VCF MODE, VCF MOD SOURCE, VCF MOD AMOUNT, VCF MOD POLARITY, TEMPO / GATE LENGTH, LFO RATE, LFO WAVE, ATTACK, SUSTAIN ON, DECAY, VC MIX, MIDI IN, HOLD / REST, PATTERN (BANK), RESET / ACCENT, RUN / STOP (REC), OCTAVE / LOCATION, SET END.

SUBHARMONICON | SEMI-MODULAR ANALOG POLYRHYTHMIC SYNTHESIZER

Control knobs include: SEQUENCER 1, SEQUENCER 2, POLYRHYTHM, RHYTHM 1-4, TEMPO, VCO 1 WAVE, VCO 1 FREQ, VCO 2 WAVE, VCO 2 FREQ, SUB 1 FREQ, SUB 2 FREQ, VCO 1 LEVEL, VCO 2 LEVEL, SUB 1 LEVEL, SUB 2 LEVEL, CUTOFF, RESONANCE, VCF EG AMT, VCF ATTACK, VCF DECAY, VCA ATTACK, VCA DECAY.



Bender

Notes:

- DFAMの**TEMPO**ノブでテンポをコントロールします。詳しくは「再生の準備」(Lesson 10)をご覧ください。
- Mother-32の**ASSIGN**アウトをステップ・ソー(モード6)にセットします (Lesson 3)。

- Mother-32の**LFO TRI**アウトからSubharmonicの**VCO 2 PWM**インにパッチングしてモジュレーションをかけます。
- Subharmonicのシーケンサーのクロックを**RHYTHM 3**や**RHYTHM 4**にしてみましょう。

Mother-32 Sequence

STEP	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
OCTAVE	4	4	4	4																												
NOTE/REST	D	A	A#	A																												
ACCENT																																

SET END ↑

DFAM | DRUMMER FROM ANOTHER MOTHER | SEMI-MODULAR ANALOG PERCUSSION SYNTHESIZER

Key settings for Bender patch:

- VCO 1 FREQ: 200Hz
- VCO 2 FREQ: 20kHz
- VCO 1 WAVE: Sine
- VCO 2 WAVE: Sine
- VCO 1 LEVEL: 100%
- VCO 2 LEVEL: 100%
- VCF HP: OFF
- CUTOFF: 200Hz
- RESONANCE: 100%
- VCA EG: FAST
- VOLUME: 100%
- TRIGGER: ON
- TEMPO: 100%
- 1-2 FM AMT: 0%
- HARD SYNC: OFF
- VCO 1 EG AMT: 0%
- VCO 2 EG AMT: 0%
- VCF DECAY: 100%
- VCF EG AMT: 0%
- NOISE / VCF MOD: 0%
- VCA DECAY: 100%

MOTHER-32 | SEMI-MODULAR ANALOG SYNTHESIZER

Key settings for Bender patch:

- FREQUENCY: 200Hz
- VCO WAVE: Sine
- PULSE WIDTH: 50%
- MIX: 100%
- CUTOFF: 200Hz
- RESONANCE: 100%
- VOLUME: 100%
- GLIDE: 0%
- VCO MOD SOURCE: LFO
- VCO MOD AMT: 0%
- VCO MOD DEST: FREQUENCY
- VCF MODE: HI PASS
- VCF MOD SOURCE: LFO
- VCF MOD AMT: 0%
- VCF MOD POLARITY: -
- TEMPO / GATE LENGTH: 100%
- LFO RATE: 100%
- LFO WAVE: Sine
- ATTACK: 100%
- SUSTAIN ON: OFF
- DECAY: 100%
- VC MIX: 100%

SUBHARMONIC | SEMI-MODULAR ANALOG POLYRHYTHMIC SYNTHESIZER

Key settings for Bender patch:

- VCO 1 FREQ: 200Hz
- VCO 2 FREQ: 20kHz
- VCO 1 WAVE: Sine
- VCO 2 WAVE: Sine
- VCO 1 LEVEL: 100%
- VCO 2 LEVEL: 100%
- CUTOFF: 200Hz
- RESONANCE: 100%
- VOLUME: 100%
- VCF EG AMT: 0%
- VCF ATTACK: 100%
- VCF DECAY: 100%
- VCA ATTACK: 100%
- VCA DECAY: 100%
- OSC 1: ON
- OSC 2: ON
- SEQ 1 ASSIGN: SUB 1
- SEQ 2 ASSIGN: SUB 2
- QUANTIZE: 12-ET

Cornerstones

Notes:

- DFAMの**TEMPO**ノブでテンポをコントロールします。詳しくは「再生の準備」(Lesson 10)をご覧ください。
- Mother-32の**ASSIGN**アウトをステップ・ランプ(モード5)にセットします(Lesson 3)。

- Mother-32の**MIX**ノブでハイハットのアクセントを付けられます。
- Subharmoniconの**CUTOFF**のモジュレーション・ソースを、Mother-32の**ASSIGN**アウトから**VC MIX**アウトにパッチングを変えると、違った雰囲気のもジュレーションになります。

Mother-32 Sequence

STEP	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
OCTAVE	4		3	3		4		3	3																							
NOTE/REST	C	-	A#	C	-	C	-	F	G	-	-	-	-	-	-	-																
ACCENT																																

SET END ↑

DFAM | DRUMMER FROM ANOTHER MOTHER | SEMI-MODULAR ANALOG PERCUSSION SYNTHESIZER

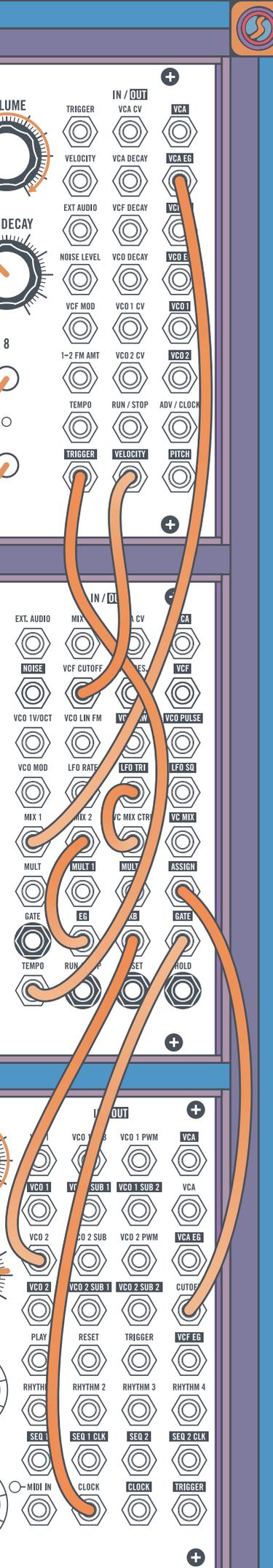
meaog

MOTHER-32 | SEMI-MODULAR ANALOG SYNTHESIZER

meaog

SUBHARMONICON | SEMI-MODULAR ANALOG POLYRHYTHMIC SYNTHESIZER

meaog



Standing on Shoulders

Notes:

- Subharmonicの**TEMPO**ノブでテンポをコントロールします。詳しくは「再生の準備」(Lesson 11)をご覧ください。
- Mother-32の**TEMPO**モードをシングル・クロック・アドバンス(モード2)にセットします(Lesson 4)。
- Mother-32の**ASSIGN**アウトをステップ・ランダム(モード8)にセットします

(Lesson 3)。

- Mother-32の**VC MIX**ノブでDFAMのハイハットをコントロールします。
- シーケンスの演奏中にSubharmonicとMother-32の**CUTOFF**を操作してみましょう。

Mother-32 Sequence

STEP	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
OCTAVE	3	2	3	3	3	3	2	3																								
NOTE/REST	C	C	C	C	F	G	G	G																								
ACCENT	X			X		X		X																								

SET END ↑

DFAM | DRUMMER FROM ANOTHER MOTHER | SEMI-MODULAR ANALOG PERCUSSION SYNTHESIZER

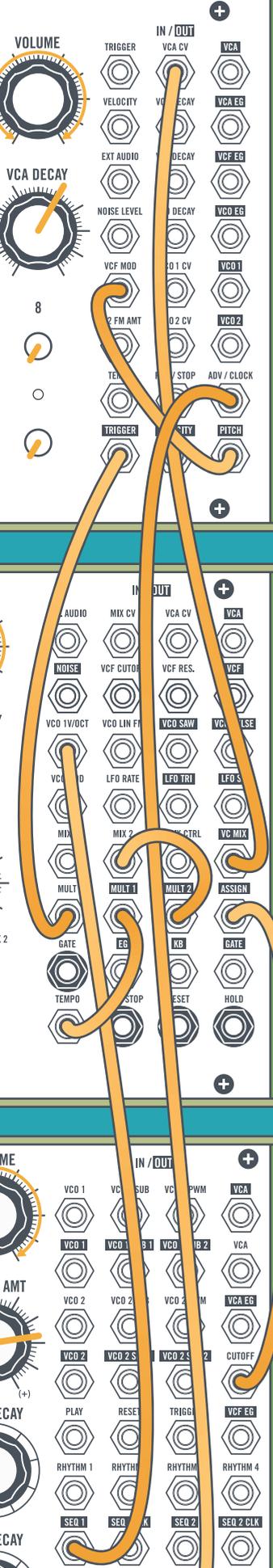
meoog

MOTHER-32 | SEMI-MODULAR ANALOG SYNTHESIZER

meoog

SUBHARMONIC | SEMI-MODULAR ANALOG POLYRHYTHMIC SYNTHESIZER

meoog



Deep Bubbles

Notes:

- Subharmonicの**TEMPO**ノブでテンポをコントロールします。詳しくは「再生の準備」(Lesson 11)をご覧ください。
- Mother-32の**ASSIGN**アウトをステップ・ランダム(モード8)にセットします (Lesson 3)。
- Subharmonicの**SEQ 1**で同機的全**VCO**をコントロールします。

- Subharmonicのフィルターの動きはDFAMのピッチ・シーケンサーで調節できます。
- シーケンスの演奏中にMother-32とSubharmonicの**CUTOFF**を操作してみましょう。

Mother-32 Sequence

STEP	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
OCTAVE	2			2				3		3			4		4		3		4			4		3		3		3			4	
NOTE/REST	C	-	-	F	-	-	G	-	-	F	-	-	D	-	C	-	A	-	A	-	-	F	-	F	-	D	-	C	-	-	D	-
ACCENT	X						X			X					X		X					X				X					X	

SET END ↗

DFAM | DRUMMER FROM ANOTHER MOTHER | SEMI-MODULAR ANALOG PERCUSSION SYNTHESIZER

Control panel for DFAM featuring knobs for VCO DECAY, SEQ PITCH MOD, VCO 1 EG AMOUNT, VCO 1 FREQUENCY, VCO 1 WAVE, VCO 1 LEVEL, VCF HP, CUTOFF, RESONANCE, VCA EG, VOLUME, TRIGGER, IN / OUT, VCA CV, VCA DECAY, VCA EG, VELOCITY, VCF DECAY, VCF EG, VCF MOD, VCO 1 CV, VCO 1, VCO 2 CV, VCO 2, 1-2 FM AMT, NOISE LEVEL, VCO DECAY, VCO EG, VCF MOD, VCO 1 CV, VCO 2 CV, 1-2 FM AMT, RUN / STOP, ADV / CLOCK, TRIGGER, VELOCITY, and PITCH.

MOTHER-32 | SEMI-MODULAR ANALOG SYNTHESIZER

Control panel for MOTHER-32 featuring knobs for FREQUENCY, VCO WAVE, PULSE WIDTH, MIX, CUTOFF, RESONANCE, VOLUME, GLIDE, VCO MOD SOURCE, VCO MOD AMOUNT, VCO MOD DEST, VCF MODE, VCF MOD SOURCE, VCF MOD AMOUNT, VCF MOD POLARITY, TEMPO / GATE LENGTH, LFO RATE, LFO WAVE, ATTACK, SUSTAIN ON, DECAY, VC MIX, MIDI IN, HOLD / REST, PATTERN (BANK), OCTAVE / LOCATION, RESET / ACCENT, (SHIFT), RUN / STOP (REC), (KB), (STEP), C, D, E, F, G, A, B, C, LO / MIX 1, HI / MIX 2, EXT. AUDIO, MIX CV, VCA CV, VCA, NOISE, VCF CUTOFF, VCF RES., VCF, VCO 1V/OCT, VCO LIN F, VCO SAW, VCO PULSE, VCO MOD, LFO RATE, LFO TRI, LFO SO, MIX, MIX 2, MIX CTRL, MIX, MULT, MULT 1, MULT 2, ASSIGN, GATE, EG, KB, GATE, TEMPO, RUN / STOP, RESET, HOLD, TRIGGER, VELOCITY, and PITCH.

SUBHARMONIC | SEMI-MODULAR ANALOG POLYRHYTHMIC SYNTHESIZER

Control panel for SUBHARMONIC featuring knobs for SEQUENCER 1, SEQUENCER 2, POLYRHYTHM, RHYTHM 1, RHYTHM 2, RHYTHM 3, RHYTHM 4, TEMPO, VCO 1 WAVE, VCO 1 FREQ, VCO 2 WAVE, VCO 2 FREQ, SUB 1 FREQ, SUB 2 FREQ, SUB 1 FREQ, SUB 2 FREQ, VCO 1 LEVEL, VCO 2 LEVEL, SUB 1 LEVEL, SUB 2 LEVEL, CUTOFF, RESONANCE, VOLUME, VCF EG AMT, VCF ATTACK, VCF DECAY, VCA ATTACK, VCA DECAY, SEQ 1, SEQ 2, SEQ 1 CLK, SEQ 2 CLK, RHYTHM 1, RHYTHM 2, RHYTHM 3, RHYTHM 4, SEQ 1, SEQ 2, SEQ 1 CLK, SEQ 2 CLK, MIDI IN, CLOCK, TRIGGER, and VELOCITY.

Cross Currents

Notes:

- DFAMの**TEMPO**ノブでテンポをコントロールします。詳しくは「再生の準備」(Lesson 10)をご覧ください。
- Mother-32の**ASSIGN**アウトをステップ・ランプ(モード5)にセットします(Lesson 3)。

- Mother-32の**KB**アウトからSubharmonicの**RHYTHM 4**インにパッチングしてパターンにバリエーションを付けます。

Mother-32 Sequence

STEP	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
OCTAVE	3	3	4	4	3	3	4	4	3	3	4	4	3	3	4	4																
NOTE/REST	C	C	C	C	G	G	C	C	F	F	C	C	D#	D#	C	C																
ACCENT			X				X				X		X																			

SET END ↑

DFAM | DRUMMER FROM ANOTHER MOTHER | SEMI-MODULAR ANALOG PERCUSSION SYNTHESIZER

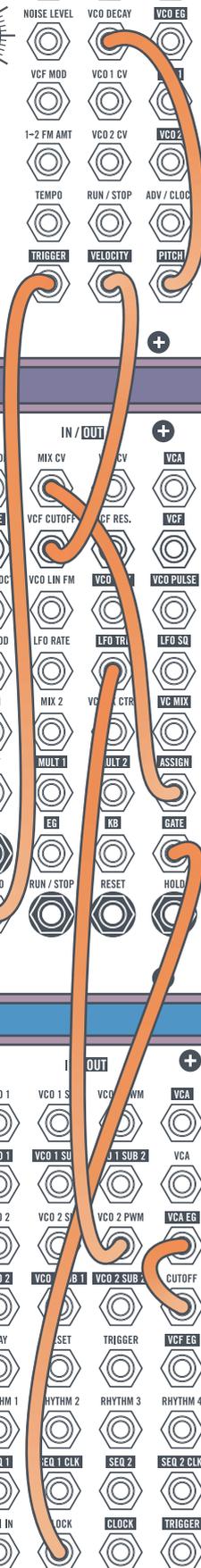
meaog

MOTHER-32 | SEMI-MODULAR ANALOG SYNTHESIZER

meaog

SUBHARMONIC | SEMI-MODULAR ANALOG POLYRHYTHMIC SYNTHESIZER

meaog



Dancing Birds

Notes:

- Subharmonicの**TEMPO**ノブでテンポをコントロールします。詳しくは「再生の準備」(Lesson 11)をご覧ください。
- Mother-32の**ASSIGN**アウトをステップ・ランダム(モード8)にセットします(Lesson 3)。
- Mother-32の**VC MIX**ノブでSubharmonicのVCOのランダムなパル

- ス・ウィズ・モジュレーションをコントロールします。
- 演奏中にMother-32とSubharmonicのフィルター**CUTOFF**ノブを調整してみましょう。
- 3台すべてのエンベロープの設定も調整してみましょう。

Mother-32 Sequence

STEP	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
OCTAVE	3	3					3	3								3	4	4					3	3			3					2
NOTE/REST	C	C	-	-	-	F	F	-	-	-	G	-	-	-	-	A	C	C	-	-	-	A	A	-	-	-	G	-	-	-	-	A
ACCENT																																

SET END ↗

DFAM | DRUMMER FROM ANOTHER MOTHER | SEMI-MODULAR ANALOG PERCUSSION SYNTHESIZER

Key controls include: VCO DECAY, SEQ PITCH MOD, VCO 1 & 2, VCO 1 EG AMOUNT, VCO 1 FREQUENCY, VCO 1 WAVE, VCO 1 LEVEL, VCF HP, CUTOFF, RESONANCE, VCA EG, VOLUME, TRIGGER, IN / OUT, VCA CV, VCA DECAY, VCA E, VELOCITY, VCF DECAY, VCF EG, VCF MOD, VCO 1 CV, VCO 1, VCO 2 CV, VCO 2, 1-2 FM AMT, RUN / STOP, ADVANCE, VELOCITY, TEMPO, PITCH, and buttons for RUN / STOP, ADVANCE, and VELOCITY.

MOTHER-32 | SEMI-MODULAR ANALOG SYNTHESIZER

Key controls include: FREQUENCY, VCO WAVE, PULSE WIDTH, MIX, CUTOFF, RESONANCE, VOLUME, VCA MODE, VCO MOD SOURCE, VCO MOD AMOUNT, VCO MOD DEST, VCF MODE, VCF MOD SOURCE, VCF MOD AMOUNT, VCF MOD POLARITY, TEMPO / GATE LENGTH, LFO RATE, LFO WAVE, ATTACK, SUSTAIN ON, DECAY, VC MIX, MIDI IN, HOLD / REST, PATTERN (BANK), OCTAVE / LOCATION, RESET / ACCENT, (SHIFT), RUN / STOP (REC), and buttons for C, D, E, F, G, A, B, C.

SUBHARMONIC | SEMI-MODULAR ANALOG POLYRHYTHMIC SYNTHESIZER

Key controls include: SEQUENCER 1, SEQUENCER 2, POLYRHYTHM, RHYTHM 1, RHYTHM 2, RHYTHM 3, RHYTHM 4, TEMPO, OSCILLATORS, VCO 1 FREQ, VCO 1 WAVE, VCO 2 FREQ, VCO 2 WAVE, SUB 1 FREQ, SUB 2 FREQ, SUB 1 WAVE, SUB 2 WAVE, CUTOFF, VOLUME, RESONANCE, VCF EG AMT, VCF ATTACK, VCF DECAY, VCA ATTACK, VCA DECAY, and buttons for RESET, EG, NEXT, PLAY, TRIGGER.

Sunlight

Notes:

- DFAMの**TEMPO**ノブでテンポをコントロールします。詳しくは「再生の準備」(Lesson 10)をご覧ください。
- Mother-32の**ASSIGN**アウトをステップ・ランダム(モード8)にセットします(Lesson 3)。
- Mother-32のキーボードを弾きます。これでMother-32とSubharonicon

- の**KB**電圧(キーボードCV)が発生します。
- Mother-32の**LFO TRI**アウトからSubharoniconの**RESET**インにパッチングしてパターンにバリエーションを付けます。

Mother-32 Sequence

STEP	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
OCTAVE	3	3	4	4	3	3	3	3																								
NOTE/REST	C	C	C	C	F	G	F	D																								
ACCENT	X		X	X																												

SET END ↑

DFAM | DRUMMER FROM ANOTHER MOTHER | SEMI-MODULAR ANALOG PERCUSSION SYNTHESIZER

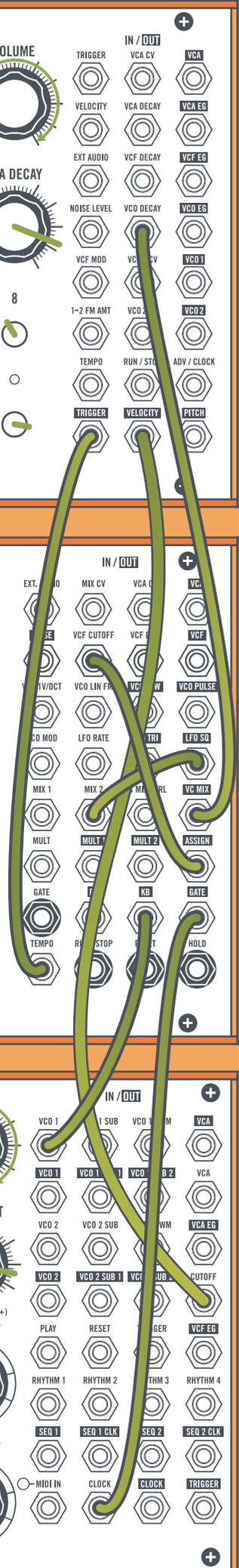
meoog

MOTHER-32 | SEMI-MODULAR ANALOG SYNTHESIZER

meoog

SUBHARMONICON | SEMI-MODULAR ANALOG POLYRHYTHMIC SYNTHESIZER

meoog



Ese Sabor

Notes:

- Subharmonicの**TEMPO**ノブでテンポをコントロールします。詳しくは「再生の準備」(Lesson 1)をご覧ください。
- Mother-32の**TEMPO**モードをシングル・クロック・アドバンスにセットします (Lesson 4)。
- Mother-32の**ASSIGN**アウトをステップ・ランダム(モード8)にセットします

(Lesson 3)。

- Mother-32の**VC MIX**ノブを回すとDFAMのハイハットがノイズの壁に変化します。
- Subharmonicの**RHYTHM 2, 3, 4**の各ノブでMother-32のクロックをコントロールします。

Mother-32 Sequence

STEP	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
OCTAVE	3	2	3	3	2	3	4	3	3	2	3	3	2	3	4	3	3	2	3	3	2	3	4	3	3	2	3	3	2	3	4	3
NOTE/REST	E	E	E	E	E	E	E	E	F	F	F	F	F	F	F	F	D	D	D	D	D	D	D	D	C	C	C	C	C	C	C	C
ACCENT	X			X			X		X			X			X		X			X			X		X			X			X	

SET END ↗

DFAM | DRUMMER FROM ANOTHER MOTHER | SEMI-MODULAR ANALOG PERCUSSION SYNTHESIZER

meaog

MOTHER-32 | SEMI-MODULAR ANALOG SYNTHESIZER

meaog

SUBHARMONIC | SEMI-MODULAR ANALOG POLYRHYTHMIC SYNTHESIZER

meaog

Mind Police

Notes:

- Subharmoniconの**TEMPO**ノブでテンポをコントロールします。詳しくは「再生の準備」(Lesson 11)をご覧ください。
- Mother-32の**ASSIGN**アウトをステップ・ランダム(モード8)にセットします(Lesson 3)。
- Subharmoniconの**SEQ 1**ですべての**VCO**をコントロールします。
- Mother-32の**VC MIX**ノブでランダムなリズムのアクセントが付きます。
- Mother-32のエンベロープの**DECAY**ノブを調整してみましょう。
- DFAMの**VCO FREQUENCY**ノブを回してドラムのトーンに変化を付けてみましょう。

Mother-32 Sequence

STEP	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
OCTAVE	3	3	3	3																												
NOTE/REST	C	C	C	C																												
ACCENT			X																													

SET END ↗

DFAM | DRUMMER FROM ANOTHER MOTHER | SEMI-MODULAR ANALOG PERCUSSION SYNTHESIZER

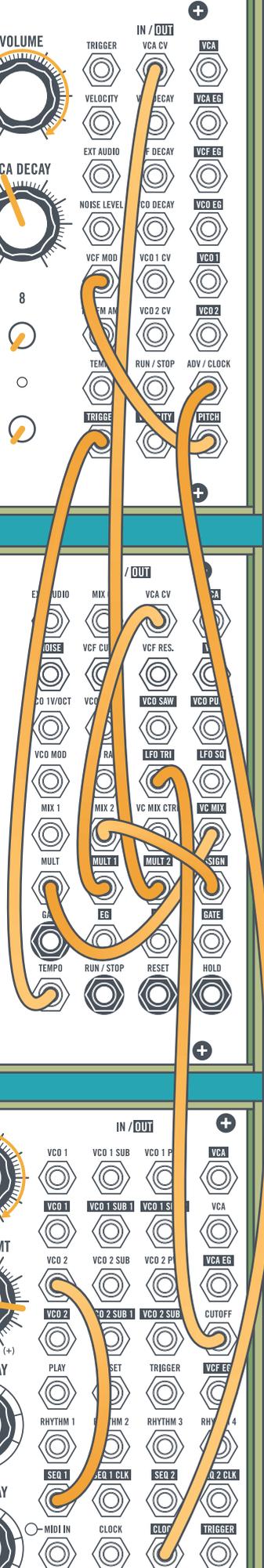
meoog

MOTHER-32 | SEMI-MODULAR ANALOG SYNTHESIZER

meoog

SUBHARMONICON | SEMI-MODULAR ANALOG POLYRHYTHMIC SYNTHESIZER

meoog



Sliding Scale

Notes:

- Subharmonicの**TEMPO**ノブでテンポをコントロールします。詳しくは「再生の準備」(Lesson 17)をご覧ください。
- Mother-32の**ASSIGN**アウトをステップ・ランダム(モード8)にセットします(Lesson 3)。
- Mother-32のシーケンサーでMother-32自身とSubharmonicのピッチをコントロールします。

- 演奏中にMother-32とSubharmonicのフィルター**CUTOFF**ノブを調整してみましょう。
- Subharmonicの**RHYTHM 2, 3, 4**ノブでDFAMのクロックに変化を付けてみましょう。

Mother-32 Sequence

STEP	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
OCTAVE	2	3	4	3	2	3	3	2	4	3	4	3	4	3	2	4																
NOTE/REST	F	F#	A#	G#	D#	C#	C	C#	F	F#	A#	D#	G#	C#	C	D#																
ACCENT																																

SET END ↑

DFAM | DRUMMER FROM ANOTHER MOTHER | SEMI-MODULAR ANALOG PERCUSSION SYNTHESIZER

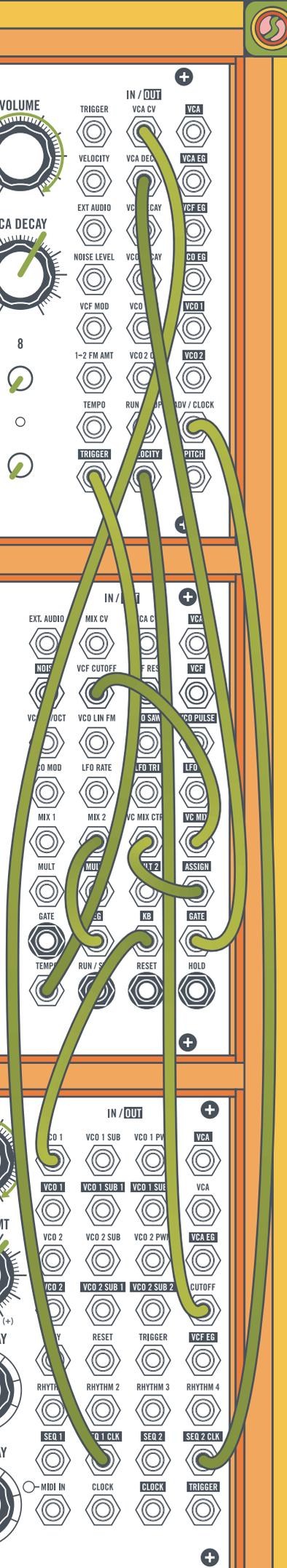
Parameters shown include: VCO DECAY, SEQ PITCH MOD, VCO 1 EG AMOUNT, VCO 1 FREQUENCY, VCO 1 WAVE, VCO 1 LEVEL, VCF HP, CUTOFF, RESONANCE, VCA EG, VOLUME, TRIGGER, IN / OUT, VCA CV, VCA DECAY, VCF EG, VCF MOD, VCO 2 EG AMOUNT, VCO 2 FREQUENCY, VCO 2 WAVE, VCO 2 LEVEL, VCF DECAY, VCF EG AMOUNT, NOISE / VCF MOD, VCA DECAY, TEMPO, PITCH, VELOCITY, RUN / STOP, ADVANCE.

MOTHER-32 | SEMI-MODULAR ANALOG SYNTHESIZER

Parameters shown include: FREQUENCY, VCO WAVE, PULSE WIDTH, MIX, CUTOFF, RESONANCE, VOLUME, GLIDE, VCO MOD SOURCE, VCO MOD AMOUNT, VCO MOD DEST, VCF MODE, VCF MOD SOURCE, VCF MOD AMOUNT, VCF MOD POLARITY, TEMPO / GATE LENGTH, LFO RATE, LFO WAVE, ATTACK, SUSTAIN, DECAY, VC MIX, MIDI IN, HOLD / REST, PATTERN (BANK), OCTAVE / LOCATION, RESET / ACCENT, (SHIFT), RUN / STOP (REC), (KB), (STEP), C, D, E, F, G, A, B, C.

SUBHARMONIC | SEMI-MODULAR ANALOG POLYRHYTHMIC SYNTHESIZER

Parameters shown include: SEQUENCER 1, SEQUENCER 2, POLYRHYTHM, RHYTHM 1, RHYTHM 2, RHYTHM 3, RHYTHM 4, TEMPO, OSCILLATORS, VCO 1 WAVE, VCO 1 FREQ, VCO 2 WAVE, VCO 2 FREQ, SUB 1 FREQ, SUB 2 FREQ, VCO 1 LEVEL, VCO 2 LEVEL, SUB 1 LEVEL, SUB 2 LEVEL, CUTOFF, RESONANCE, VOLUME, VCF EG AMT, VCF ATTACK, VCF DECAY, VCA ATTACK, VCA DECAY, SEQ 1, SEQ 2, RHYTHM 1 CLK, RHYTHM 2 CLK, RHYTHM 3 CLK, RHYTHM 4 CLK, MIDI IN, CLOCK, TRIGGER.



Super-System

Notes:

- DFAMの**TEMPO**ノブでテンポをコントロールします。詳しくは「再生の準備」(Lesson 10)をご覧ください。
- Mother-32の**ASSIGN**アウトをステップ・ランダム(モード8)にセットします(Lesson 3)。
- Subharmoniconのシーケンサーのセッティングをほんの少し調整すると雰

- 囲気が変わります。
- DFAMの**VCF MOD**を調整することでDFAMのランダムなフィルター・モジュレーションの深さが変化します。
- DFAMの**PITCH**アウトからSubharmoniconの**RHYTHM 4**インプットにパッチングしてパターンにバリエーションを付けてみましょう。

Mother-32 Sequence

STEP	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
OCTAVE	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	3	3	4	4	4	4	3	3	3	3												
NOTE/REST	G#	G#	G#	G#	G#	G#	G	G	F	F	F	F	F	F	D#	D#	G	G	G	G												
ACCENT	X	X			X	X			X	X			X	X			X	X														

SET END ↑

DFAM | DRUMMER FROM ANOTHER MOTHER | SEMI-MODULAR ANALOG PERCUSSION SYNTHESIZER

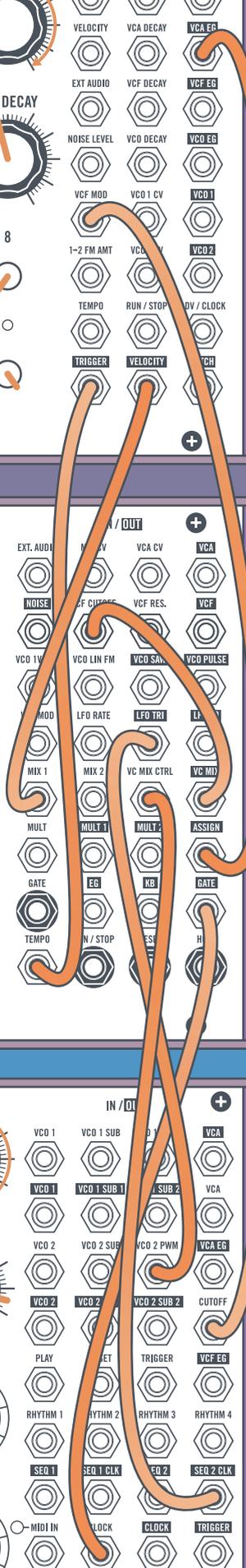
meaog

MOTHER-32 | SEMI-MODULAR ANALOG SYNTHESIZER

meaog

SUBHARMONICON | SEMI-MODULAR ANALOG POLYRHYTHMIC SYNTHESIZER

meaog



Another Trip to the Freq Zone

Notes:

- Subharmonicの**TEMPO**ノブでテンポをコントロールします。詳しくは「再生の準備」(Lesson 11)をご覧ください。
- Mother-32の**ASSIGN**アウトをステップ・ランダム(モード8)にセットします(Lesson 3)。
- このパッチでは、Mother-32とSubharmonicのフィルターをオシレーターとして使用しています。

- Mother-32の**VC MIX**ノブでランダム・モジュレーションのLFO周期をコントロールします。
- Mother-32の**VCF MOD AMOUNT**ノブでMother-32のFM(周波数変調)の深さをコントロールします。

Mother-32 Sequence

STEP	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
OCTAVE	7	6	8	7	8	6	7																									
NOTE/REST	F	F#	F#	A#	A#	F	D#																									
ACCENT	X			X																												

SET END ↑

DFAM | DRUMMER FROM ANOTHER MOTHER | SEMI-MODULAR ANALOG PERCUSSION SYNTHESIZER

meaog

Control panel for DFAM synthesizer featuring knobs for VCO DECAY, SEQ PITCH MOD, VCO 1 EG AMOUNT, VCO 1 FREQUENCY, VCO 1 WAVE, VCO 1 LEVEL, VCF HP, CUTOFF, RESONANCE, VCA EG, VOLUME, TRIGGER, IN/OUT, VCA CV, VCA DECAY, VCA EG, VELOCITY, VCA DECAY, VCF DECAY, VCF EG, EXT AUDIO, VCF DECAY, VCF EG, NOISE LEVEL, VCO DECAY, VCO EG, VCF MOD, VCO 1 CV, VCO 1, VCF MOD, VCO 2 CV, VCO 2, VCF MOD, VCO 2 CV, VCO 2, TEMP, RUN / STOP, ADV / CLOCK, TRIGGER, VELOCITY, and PITCH.

MOTHER-32 | SEMI-MODULAR ANALOG SYNTHESIZER

meaog

Control panel for Mother-32 synthesizer featuring knobs for FREQUENCY, VCO WAVE, PULSE WIDTH, MIX, CUTOFF, RESONANCE, VOLUME, GLIDE, VCO MOD SOURCE, VCO MOD AMOUNT, VCO MOD DEST, VCF MODE, VCF MOD SOURCE, VCF MOD AMOUNT, VCF MOD POLARITY, TEMPO / GATE LENGTH, LFO RATE, LFO WAVE, ATTACK, SUSTAIN ON, DECAY, VC MIX, MIDI IN, HOLD / REST, PATTERN (BANK), OCTAVE / LOCATION, RESET / ACCENT, (SHIFT), RUN / STOP (REC), (KB), (STEP), C, D, E, F, G, A, B, C, 1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8.

SUBHARMONIC | SEMI-MODULAR ANALOG POLYRHYTHMIC SYNTHESIZER

meaog

Control panel for Subharmonic synthesizer featuring knobs for SEQUENCER 1, SEQUENCER 2, POLYRHYTHM, RHYTHM 1, RHYTHM 2, RHYTHM 3, RHYTHM 4, TEMPO, VCO 1 WAVE, VCO 1 FREQ, VCO 2 WAVE, VCO 2 FREQ, SUB 1 FREQ, SUB 2 FREQ, VCO 1 LEVEL, VCO 2 LEVEL, SUB 1 LEVEL, SUB 2 LEVEL, CUTOFF, RESONANCE, VOLUME, VCF EG AMT, VCF ATTACK, VCF DECAY, VCA ATTACK, VCA DECAY, SEQUENCE 1, SEQUENCE 2, RHYTHM 1, RHYTHM 2, RHYTHM 3, RHYTHM 4, SEQ 1, SEQ 2, SEQ 1 CLK, SEQ 2 CLK, MIDI IN, CLOCK, TRIGGER.

Omni-Phaser

Notes:

- DFAMの**TEMPO**ノブでテンポをコントロールします。詳しくは「再生の準備」(Lesson 10)をご覧ください。
- Mother-32の**ASSIGN**アウトをClock/2(クロックの1/2)(モード3)にセットします(Lesson 3)。
- Mother-32の**RESONANCE**ノブでフェイズシフターをかけたように音が

- 変化します。
- DFAMの**VCA EG**アウトからSubharmoniconの**VCO 1 PWM**インプットにパッチングしてより多彩なモジュレーションを実験してみましょう。

Mother-32 Sequence

STEP	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
OCTAVE	3	4	4	4	3	4	4	4	3	4	4	4	3	4	4	4																
NOTE/REST	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C																
ACCENT	X				X				X			X																				

SET END ↓

DFAM | DRUMMER FROM ANOTHER MOTHER | SEMI-MODULAR ANALOG PERCUSSION SYNTHESIZER

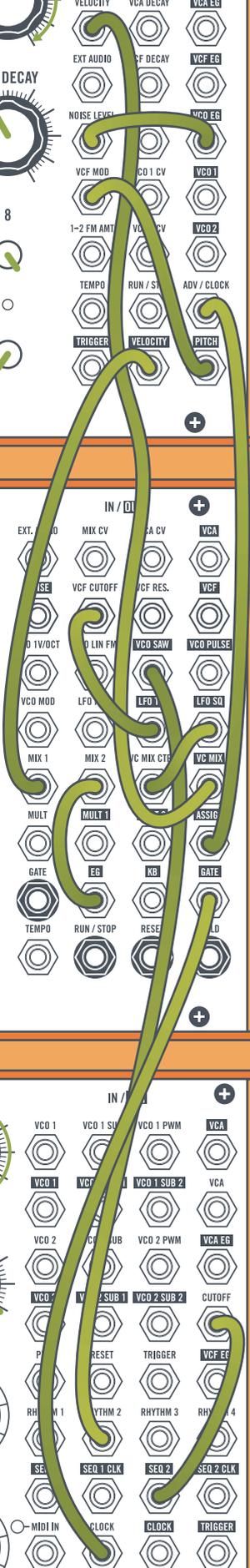
meaog

MOTHER-32 | SEMI-MODULAR ANALOG SYNTHESIZER

meaog

SUBHARMICON | SEMI-MODULAR ANALOG POLYRHYTHMIC SYNTHESIZER

meaog



Notes:

- 自作のパッチをシェアするときは、ハッシュタグ#MoogSoundStudioを使っ
てください。

Mother-32 Sequence

STEP	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
OCTAVE																																
NOTE/REST																																
ACCENT																																

DFAM | DRUMMER FROM ANOTHER MOTHER | SEMI-MODULAR ANALOG PERCUSSION SYNTHESIZER

Control panel for DFAM synthesizer. Features include: VCO DECAY, SEQ PITCH MOD, VCO 1 & 2, VCO 1 EG AMOUNT, VCO 1 FREQUENCY, VCO 1 WAVE, VCO 1 LEVEL, VCF HP, CUTOFF, RESONANCE, VCA EG FAST, VOLUME, TRIGGER, IN / OUT, VCA CV, VCA DECAY, VCA EG, VCF DECAY, VCF EG, VCO DECAY, VCO EG, VCF MOD, VCO 1 CV, VCO 1, VCO 2 CV, VCO 2, 1-2 FM AMT, VCO 2 CV, VCO 2, RUN / STOP, ADVANCE, VELOCITY, TRIGGER, RUN / STOP, ADVANCE, VELOCITY, TEMPO, PITCH, 1-8, VCO 2 EG AMOUNT, VCO 2 FREQUENCY, VCO 2 WAVE, VCO 2 LEVEL, VCF DECAY, VCF EG AMOUNT, NOISE / VCF MOD, VCA DECAY, EXT. AUDIO, MIX CV, VCA CV, VCA, VCF CUTOFF, VCF RES., VCF LIN FM, VCO LIN FM, VCO SAW, VCO PULSE, VCO 1V/OCT, LFO RATE, LFO TRI, LFO SO, VCO MOD, VCF MOD SOURCE, VCF MOD AMOUNT, VCF MOD POLARITY, MIX 1, MIX 2, VC MIX CTRL, VC MIX, MULT, MULT 1, MULT 2, ASSIGN, GATE, EG, KB, GATE, TEMPO, RUN / STOP, RESET, HOLD.

MOTHER-32 | SEMI-MODULAR ANALOG SYNTHESIZER

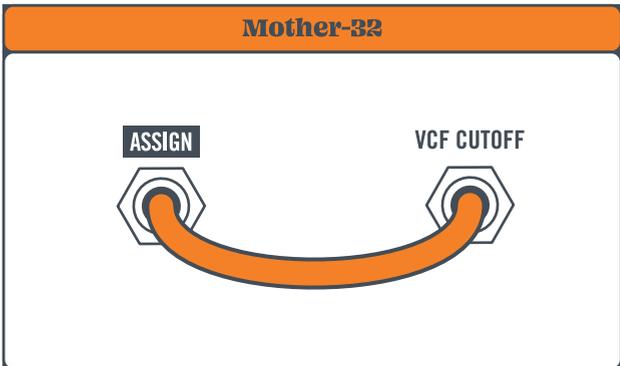
Control panel for MOTHER-32 synthesizer. Features include: FREQUENCY, VCO WAVE, PULSE WIDTH, MIX, CUTOFF, RESONANCE, VOLUME, IN / OUT, VCA CV, VCA, VCF CUTOFF, VCF RES., VCF LIN FM, VCO LIN FM, VCO SAW, VCO PULSE, GLIDE, VCO MOD SOURCE, VCO MOD AMOUNT, VCO MOD DEST, VCF MODE, VCF MOD SOURCE, VCF MOD AMOUNT, VCF MOD POLARITY, VCO 1V/OCT, LFO RATE, LFO TRI, LFO SO, VCO MOD, VCF MOD SOURCE, VCF MOD AMOUNT, VCF MOD POLARITY, MIX 1, MIX 2, VC MIX CTRL, VC MIX, MULT, MULT 1, MULT 2, ASSIGN, GATE, EG, KB, GATE, TEMPO, RUN / STOP, RESET, HOLD, MIDI IN, HOLD / REST, PATTERN (BANK), OCTAVE / LOCATION, RESET / ACCENT, (SHIFT), RUN / STOP (REC), (KB), (STEP), C, D, E, F, G, A, B, C.

SUBHARMONICON | SEMI-MODULAR ANALOG POLYRHYTHMIC SYNTHESIZER

Control panel for SUBHARMONICON synthesizer. Features include: SEQUENCER 1, SEQUENCER 2, POLYRHYTHM, RHYTHM 1-4, TEMPO, OSCILLATORS, VCO 1 & 2, VCO 1 & 2 SUB, VCO 1 & 2 P, VCO 1 & 2 PW, VCO 1 & 2 SUB 1, VCO 1 & 2 SUB 2, CUTOFF, RESONANCE, VOLUME, VCF EG AMT, VCF ATTACK, VCF DECAY, VCA ATTACK, VCA DECAY, SEQ 1, SEQ 2, RHYTHM 1-4, SEQ 1 CLK, SEQ 2 CLK, MIDI IN, CLOCK, TRIGGER.

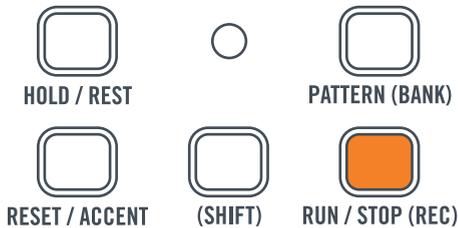
ステップ1

Mother-32で32音のシーケンスを作ります (Lesson 1参照)。次に、Mother-32のASSIGNアウトからVCF CUTOFFインにパッチングします。



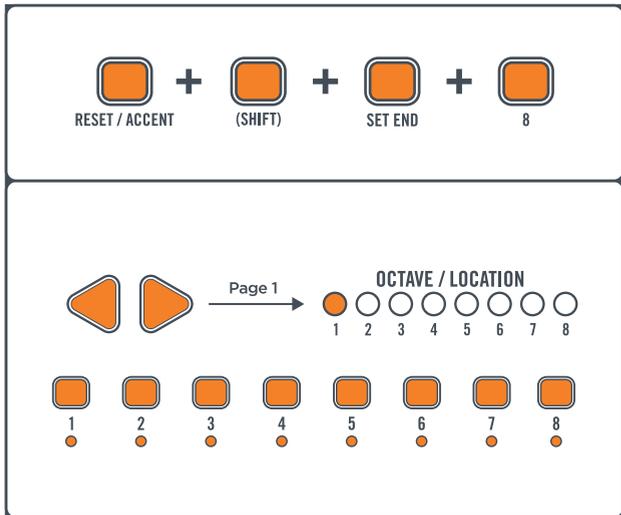
ステップ2

RUN/STOPボタンを押します。



ステップ3

Lesson 3のASSIGNアウトの設定方法をご覧ください。シーケンスの演奏中に、1-8のボタンでASSIGNアウトの設定を変更し、フィルターのカットオフにどのような変化が起こるか聴いてみましょう。

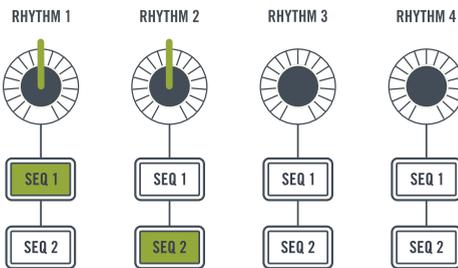


Try This!

ASSIGNアウトからMother-32かDFAMの別のインプットにパッチングしてみましょう。ASSIGNアウトを効果的に使用する楽しいテクニックがたくさん見つかります!

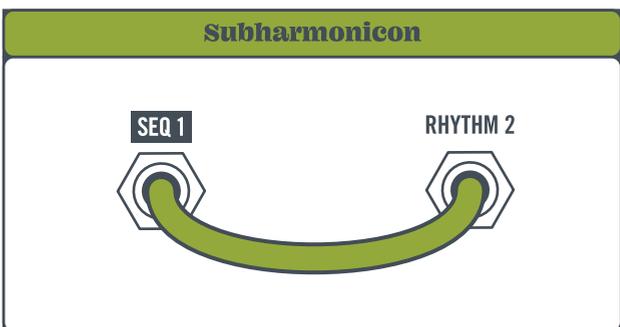
ステップ1

RHYTHM 1をSEQ 1に、RHYTHM 2をSEQ 2にそれぞれアサインし、両方のRHYTHMノブをセンター位置に合わせます。

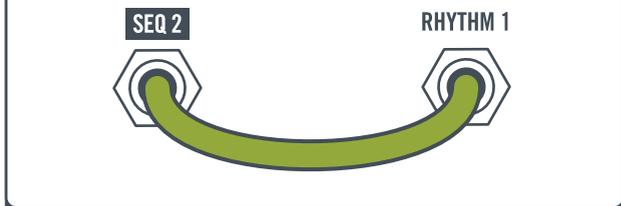


ステップ2

SEQ 1アウトからRHYTHM 2インに、SEQ 2アウトからRHYTHM 1インにそれぞれパッチングします。



Subharmonicon



NOTE : SEQ OCTの設定が±1か±2にセットされている場合、SEQ OCTボタンが点滅するまで長押しします。これにより、SEQ 1とSEQ 2アウトから±5VのCVが出力され、RHYTHMノブをフルレンジでコントロールすることができます。

ステップ3

SEQUENCER 1とSEQUENCER 2の各ノブを色々なセッティングにして、シーケンサーのタイミングにどのような変化が起こるか聴いてみましょう。

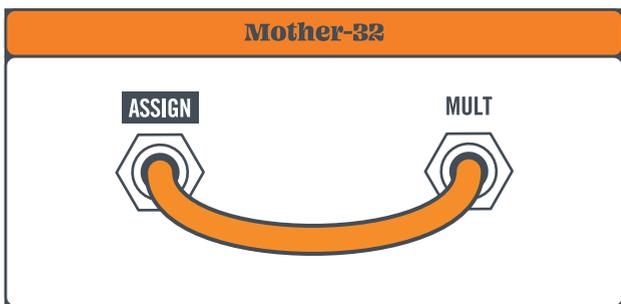


Try This!

VCF EGやVCA EGなど、色々なCVを出力するアウトを接続してリズムの変化を聴いてみましょう。

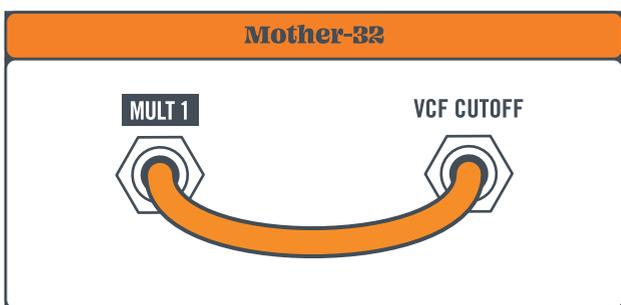
ステップ1

Lesson 3を参考に、Mother-32のASSIGNアウトをクロック出力(2, 3または4)に設定します。次に、ASSIGNアウトからMULTインにパッチングします。

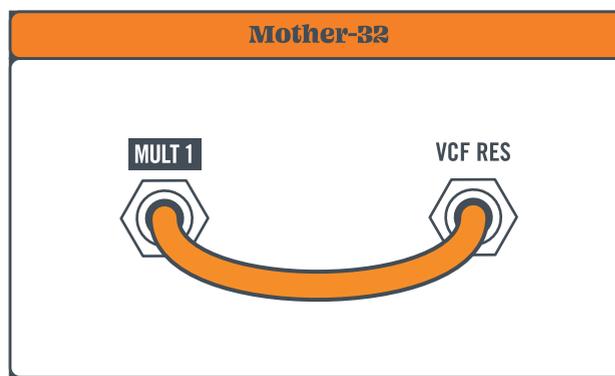


ステップ2

Mother-32のMULT 1アウトからVCF CUTOFFインにパッチングします。

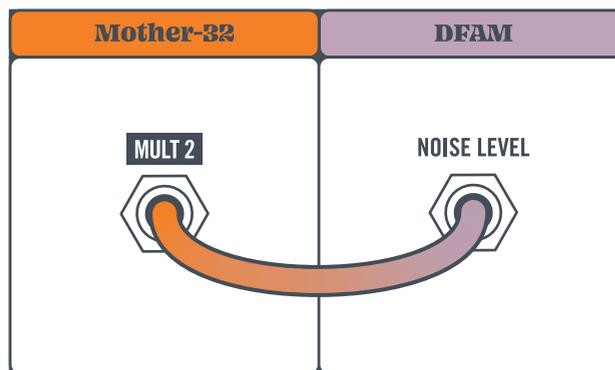


または、Mother-32のMULT 1アウトからVCF RESインにパッチングします。



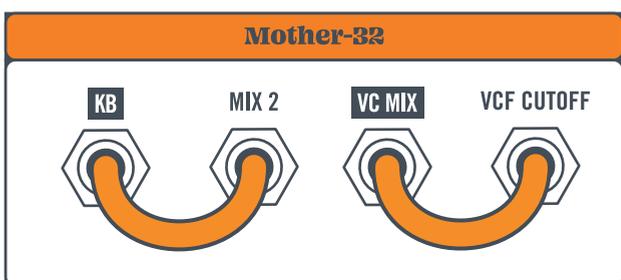
ステップ3

Mother-32のMULT 2アウトからDFAMのNOISE LEVELインにパッチングすると楽しい変化が起こります。



ステップ1

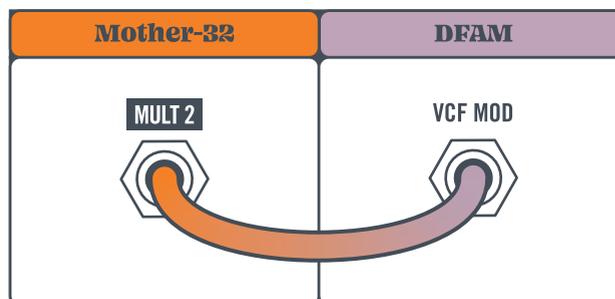
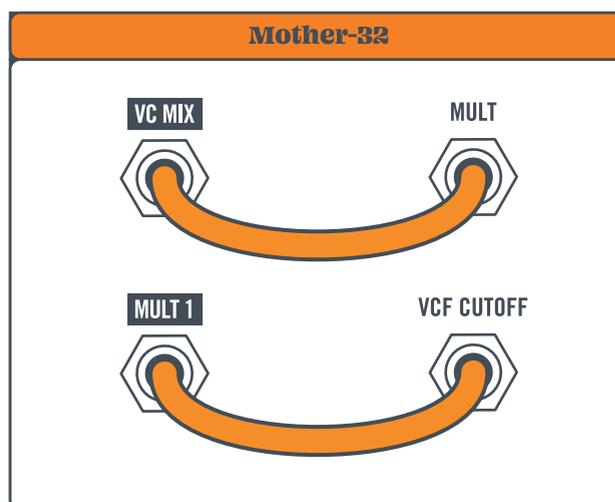
Mother-32のKBアウトからMIX 2インに、VC MIXアウトからVCF CUTOFFにそれぞれパッチングします。VC MIXノブを右に回し切ります。これで、Mother-32のVCFがシーケンサーのCV出力に追従します。



パッチングができましたら、VC MIXノブで効果の深さを調節してみましょう。また、VC MIX CTRLインにCVを接続することでVC MIXをVCAとして使うこともできます。

ステップ2

Mother-32のVC MIXアウトからMULTインに、MULT 1アウトからVCF CUTOFFインにそれぞれパッチングします。次に、Mother-32のMULT 2アウトからDFAMのVCF MODインにパッチングして、2台が連携したダイナミックな音の変化を作ります。



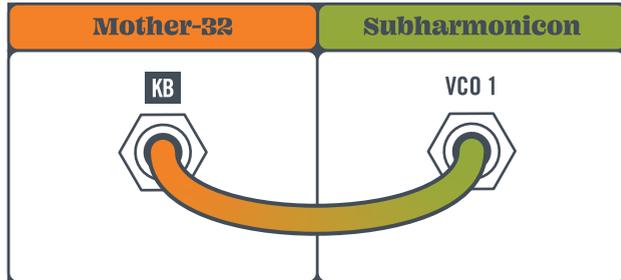
Try This!

Mother-32のLFO TRI、LFO SQ、またはASSIGNアウトからVC MIX CTRLインにパッチングしてVC MIXをVCAとして使用し、音程の変化に応じてフィルターの開き具合を調整してみましょう。

並行ピッチ変化

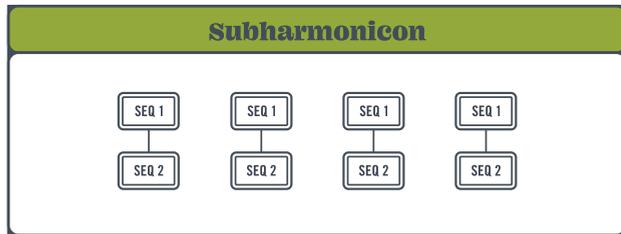
ステップ1

Mother-32のKBアウトからSubharmonicのVCO 1インにパッチングします。これにより、Mother-32のキーボードとシーケンサーでSubharmonicのピッチをコントロールできます。



Step 2

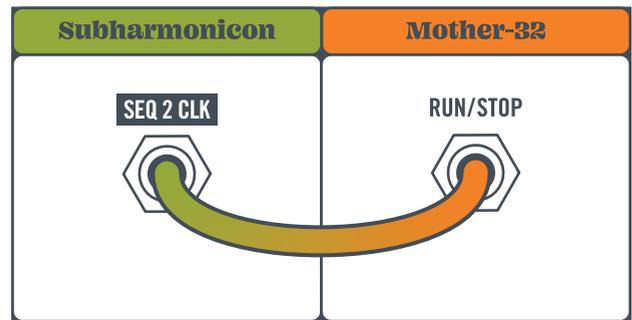
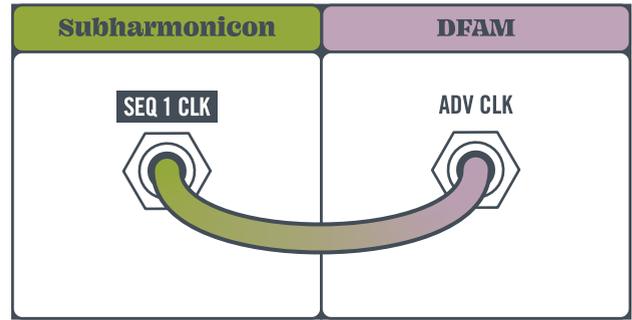
SubharmonicのSEQ ASSIGNボタンは何も選択していない状態にします。



非線形リズム

ステップ1

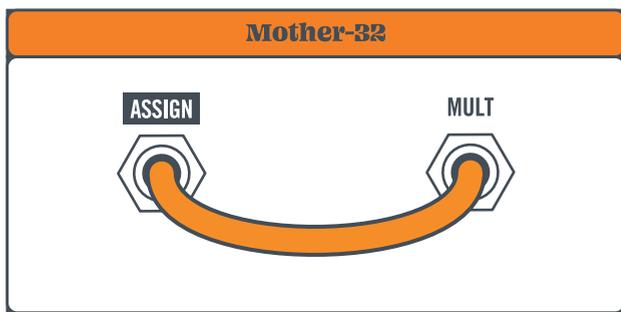
SubharmonicのSEQ 1 CLKとSEQ 2 CLKアウトをMother-32とDFAMの下図のインプットにパッチングします。



これにより、2台のシーケンスのタイミングが一定でなくなり、Subharmonicのポリリズム・シーケンサーでパッチ全体をコントロールできます。

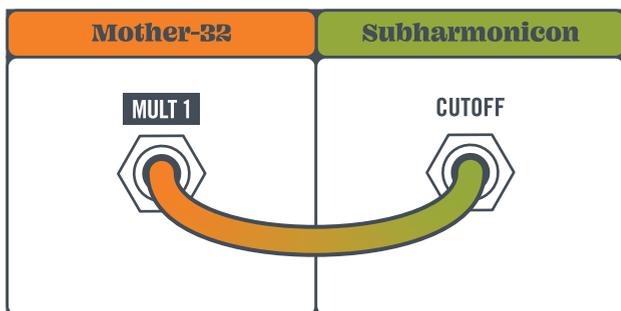
ステップ1

Mother-32のアサインブルアウトの機能をステップ・ランダム (モード8: Lesson 3参照) にセットし、ASSIGNアウトからMULTインにパッチングします。



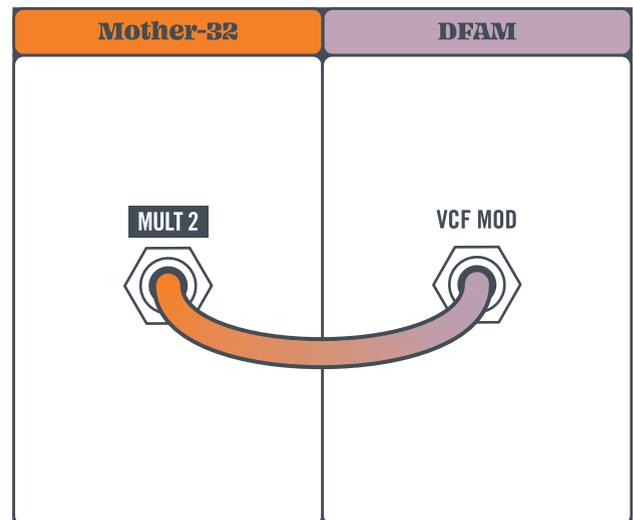
ステップ2

Mother-32のMULT 1アウトからSubharmonicのCUTOFFインにパッチングします。



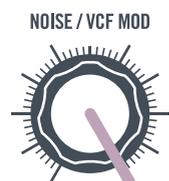
ステップ3

Mother-32のMULT 2アウトからDFAMのVCF MODインにパッチングします。



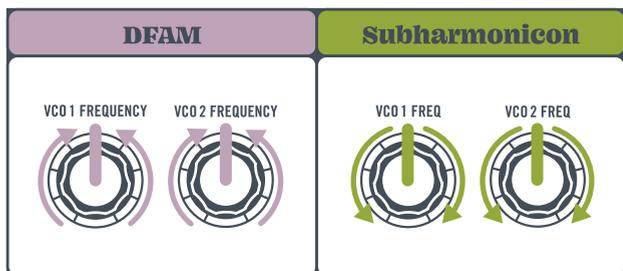
ステップ4

DFAMのNOISE/VCF MODノブを右に回し切ります。これにより、SubharmonicとDFAMのフィルター・カットオフが、Mother-32からのステップ・ランダムCVで同じように変化します。



ステップ1

DFAMの両方のVCOをユニゾン(同じ音程)に合せます。次に、Subharmoniconの各VCOをそれぞれと調和する音程にセットします。



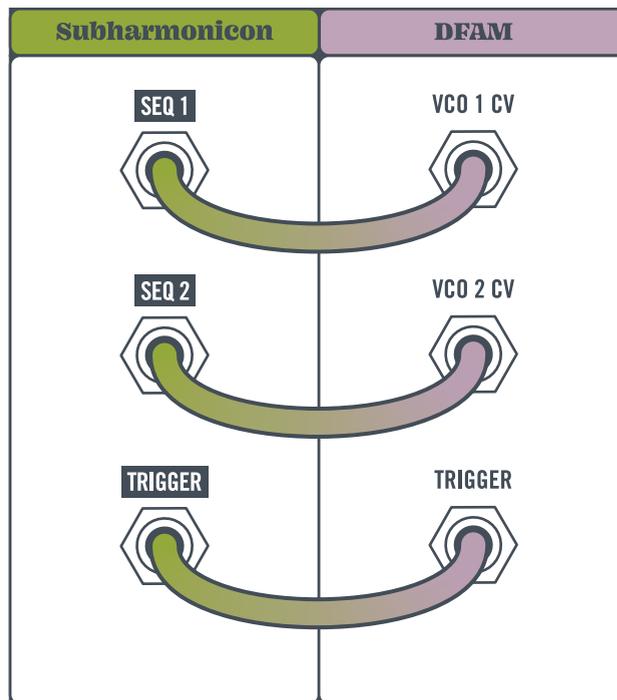
ステップ2

Subharmoniconの各サブオシレーターも、それぞれのオシレーターと調和する音程に設定します。



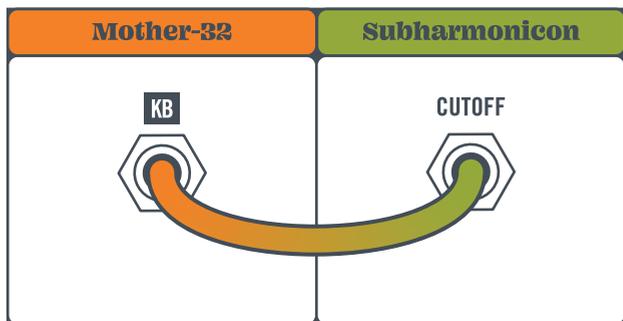
ステップ3

SubharmoniconのSEQ 1アウトからDFAMのVCO 1インに、SubharmoniconのSEQ 2アウトからDFAMのVCO 2インにそれぞれパッチングします。次に、SubharmoniconのTRIGGERアウトからDFAMのTRIGGERインにパッチングします。これで、Subharmoniconの両方のシーケンサーで2台のVCOと2つのサブオシレーターをそれぞれコントロールでき、多彩なハーモニーを作ることができます。



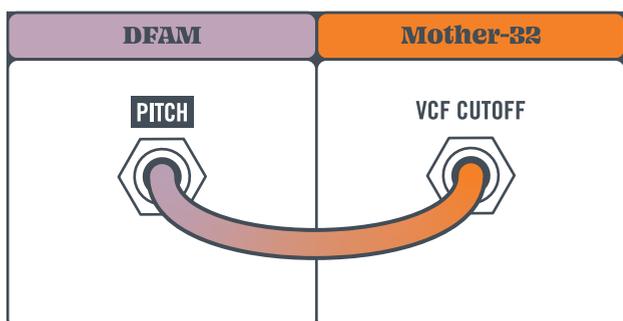
ステップ1

Mother-32のKBアウトからSubharmoniconのCUTOFFインにパッチングします。



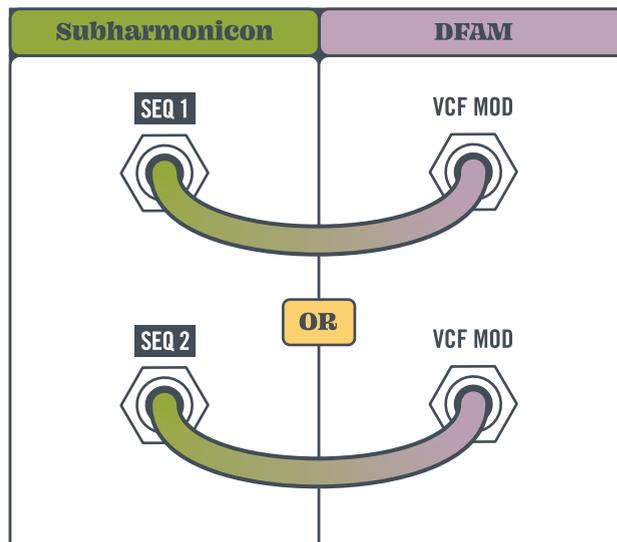
ステップ2

DFAMのPITCHアウトからMother-32のVCF CUTOFFインにパッチングします。



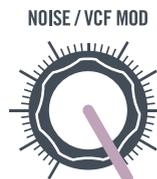
ステップ3

SubharmoniconのSEQ 1かSEQ 2アウトからDFAMのVCF MODインにパッチングします。



ステップ4

DFAMのNOISE/VCF MODノブを右に回し切ります。これにより、パッチ全体が相互に影響しあう接続になり、それぞれのフィルターカットオフが他の2台のシーケンサーのどちらかからコントロールされます。





moog[®]

**Thank you for being
a part of our creative
community.**